

一般質問発言通告書

議席番号 3 番

氏名 大谷 学

答弁を求める者

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 学校教育の充実について

(1) 「理数教育の充実」を目指すこととした背景について

- ① 3月定例会議に示された令和4年度教育方針に、前年にはなかった「理数教育の充実」が新たに加えられた。どのような認識により加えたのか、その背景について伺う。

(2) 理科振興法に基づく国の予算獲得への準備状況について

- ① 3月定例会議における一般質問の答弁では、令和5年度から活用できるように取り組むとのことであったが、現時点での準備状況を伺う。

(3) 「理数教育の充実」を評価する観点について

- ① 今後、理数教育が充実したと評価するとき、どのような評価項目を設定し、どの程度の成果をもって充実と評価するのか、その認識を伺う。

2 浜田港を活かした産業振興とまちづくりについて

(1) 重要課題である大型船舶に対応する港湾整備について

- ① 大型船舶に対応していないため利用を諦める事例もあると聞くが、現状を伺う。
- ② 令和5年度国県重点要望事項の1つでもある福井埠頭第5岸壁の整備計画を国が認可して予算がついたとき、過去の福井埠頭建設と同様に浜田駅前にあった道分山以上の埋め立て用の土砂の確保や土砂を切り出した跡地の活用などのビジョンを市が持つておくべきと思うが、ビジョンを準備しているか、あるのであればその概要を伺う。

(2) 防災の視点からの港湾整備について

- ① 8月19日に「地域防災について」というテーマで開催された「浜田地域協議会と議会との意見交換会」の席上において、出席委員から「病院船が接岸できるようにして大規模災害にも対応できるように港を活かした地域防災や広域防災も考えていくべき」との趣旨の提言があった。このような提言に対する市としての見解を伺う。